

公益社団法人 福井県ビルメンテナンス協会

第6回 理事会議事録 (通算第46回)

- 1 開催日時 令和元年5月15日(水) 13時30分～15時10分
2 開催場所 協会会議室
3 理事総数及び定足数 総数 7名 定足数 4名
4 出席理事 4名
杉田剛彦、木下勝元、内田新二、中村圭吾
欠席理事 廣瀬 充、坂田憲彦、吉田浩貢
出席監事 津田幸治
欠席監事 清水良夫

5 議 案

- 決議事項 第1号議案 平成30年度事業報告書(案)の承認について
第2号議案 平成30年度決算報告書(案)の承認について
第3号議案 全国協会代議員候補者の推薦について

- 報告事項 ①会長報告
②委員長会・運営委員会事業報告
③総務委員会・広報委員会事業報告
④教育研修委員会・労働安全委員会事業報告
⑤青年部会事業報告

6 議事の経過と結果

(1) 会長の挨拶

杉田会長は、気温の変化が激しい時季となり各位にはお体に十分気を付けていただきたい。次の総会で役員改選となり、現役員での最後の理事会となるのでしつかりご審議をお願いしたい。

(2) 定足数の確認等

事務局が定足数充足を確認し、第6回理事会の議事進行について説明をした。

(3) 前回議事録の承認並びに議案の審議と議決結果

代表理事が議長となり、本会議の成立を宣言した。

議事録署名人は定款32条の規定に基づき、杉田代表理事、津田監事とし、前回議事録(平成31年度の事業計画及び収支予算の決議)は行政への報告期限により事後承認となるが、出席理事の全員で承認後議案の審議に移った。

【決議事項】

◆第1号議案 平成30年度事業報告書(案)の承認について

◆第2号議案 平成30年度決算報告書(案)の承認について

杉田会長の指名により、奥島事務局長から平成30年度事業報告書(案)並びに決算報告書(案)について、関連性があることから一括上程され資料に基づき以下のように説明がされた。

平成30年度事業報告書（案）

運営事項：会員入退会が各1社、会議開催は総会1回、臨時総会1回。

事業内容：

・教育研修支援事業 公益事業1

第14回ビルクリーニング技能競技会、第15回資機材講習会の開催とビルメンヒューマンフェアへの研修旅行実施、登録機関として実施した貯水槽清掃作業従事者研修会、働き方改革セミナーの開催。福井県特別支援学校技能検定（清掃検定）に2回の登録講師の派遣。技能検定準備講習会と指導講師増員については実施なし。

・労働災害防止対策事業 公益事業2

労働安全衛生標語の募集、第19回労働安全衛生大会、無事故無違反コンクール、安全対策セミナーの開催。

・地域社会貢献活動 公益事業3

年2回実施の清掃奉仕活動、第9回福井県ビルメンこども絵画コンクール、地域災害復旧応援体制構築情報伝達訓練実施。

・共通事業 青年部会主催の親睦事業。

・管理部門 創立50周年記念事業の準備、インスペクター（有資格者）の実態調査の実施。

平成30年度決算報告書（案）

貸借対照表及び財産目録から資産、負債の状況と、収支計算書により、予算との差異を説明。収益全体は増額となり、内訳では1会員入会による会費収入の増、事業収益のうち、アビリンピック補佐員減による減、貯水槽受講者の増と、特別支援学校学習講習の講師謝金による増。

事業費支出は全体で減額となり、研修旅行経費の増、教育研修事業の未実施2事業による減。

管理費支出は全体で減額となり、インスペクター調査の他県調査の未実施、会議費の臨時総会と新年会の同時開催による経費の減等。

監査報告は監査報告書記載のとおり、特に指摘事項はない旨の報告がされた。

議長は第1号議案、第2号議案を諮り、特に質疑応答なく全会一致で了承した。

◆第3号議案 全国協会 代議員候補者の推薦について

選挙管理委員長代理で奥島事務局長から説明がされた。公益社団法人全国ビルメンテナンス協会（以下、全国協会）の代議員候補者について立候補、推薦等の期日が終了したが、立候補、推薦ともに無かったため、選挙管理委員会は本理事会に候補者の推薦を要請する。現在の代議員は、廣瀬副会長、補欠は木下理事である。

杉田会長から、現在代議員の廣瀬副会長、補欠木下理事で推薦し、総会で信任を得たいと発言がされた。

審議の結果、議長は議案を諮り全会一致で承認した。

【報告事項】

①会長報告

本年はビルクリーニング技能競技会の全国大会が11月に開催され、中部北陸地区の予選会は6月18日となっている。明日の16日に福井県ビルクリーニング技能競技会が開催され、福井県代表が選考されるので、是非来月の予選会で良い成績となるよう頑張ってもらいたい。

②委員長会・運営委員会

委員長会、運営委員会は特になし。

③総務委員会・広報委員会

内田理事から、以下の報告がされた。

総務委員会

清掃奉仕活動の「ふくい春まつり～越前時代行列～」はイベントが中止となり事業実施が出来なかった。嶺北管内の他のイベントにおける清掃奉仕活動の実施を計画するので、情報提供をお願いしたい。

広報委員会

第1回広報委員会開催について

・開催日 令和元年5月7日（火）13：30～

第16回清掃技術・資機材講習会の開催について

⑤教育研修委員会・労働安全委員会

木下理事から、以下の報告がされた。

教育研修委員会

・第15回福井県ビルクリーニング技能競技会の開催について

・アビリンピック福井大会ビルクリーニング競技会への協力

労働安全委員会

・無事故無違反コンクールは1年間に期間を延長して実施中

⑥青年部会

木下理事は、北陸三県対抗親睦ゴルフコンペ、福井県協会の親睦ゴルフコンペ等の報告と今後の事業参加への協力依頼がされた。

7 その他

選挙管理委員長代理で奥島事務局長より、役員改選の役員推薦候補者の理事7名、監事2名の説明がされた。

内田理事（広報委員会担当）より、協会ホームページの元号改修について経費が掛かるが早急に取り掛かりたく理事会の了承を得たいと発言がされた。

杉田会長他出席理事は、行政等との対応も考慮したうえで和暦の「令和」に改修することです承した。

杉田会長は、全国協会では外国人技能実習制度における随時3級、基礎級の検定試験を各県で実施する方向に移行の動きである。また、当協会では競技会の練習会場等の選考にも大変苦勞がみられるので、早急に研修センターの設置を考えなければならない。役員の方々にはセンター設置に向け、物件についての情報提供をお願いしたい。

また、外国人技能検定等に対応するために、教育研修委員会の中にワーキンググループを設けて委員会の補強を考えていると発言された。

内田理事は、当社ではインスペクター（建築物清掃管理評価資格者）の新規取得を考えているが、協会として新規取得者への補助等は今後あるかと質問がされた。

杉田会長は、基本は会員企業自社での取得とし、インスペクション事業としてはインスペクターに協力を求めるという形態をイメージしている。事業を推進するには種々の課題もあると考えていると返答した。

8 監事講評

4月26日の内部監査は事業並びに決算報告については的確に処理されていたことをご報告する。ただ予算あまりの事業がいくつかあるということで、今後においては計画、予算の見直しが必要であるとする。

議長から次回の理事会は、5月31日(金)第8回社員総会で新役員が承認された後に、福井商工会議所会議室において開催すると案内があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、15時10分議長は閉会を宣言し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は署名押印する。

令和元年5月15日

代表理事

杉田 剛



監 事

津田 幸

